

令和4年度のスタート みんなが笑顔になる学校をめざして

今日は、令和4年度のスタートです。新しい年度の始まりですので、北丘小学校のみなさんに、これからめざす学校について、お話をしたいと思います。

さて、みなさん、突然ですが、北丘小学校の学校の目標を読んだことがありますか？校長室の前にはってありますよ。

「夢を持ち 心豊かに ともに未来を切り拓く」
一緒に読んでみましょう。

校長先生は、これからが楽しみになるような、明るい希望に満ちた、素晴らしい教育目標だと思っています。みなさんは、この目標の意味がわかりますか？

夢や目標やこんな風になりたいという自分を持ちながら、楽しいことは楽しいと、また、美しいものを見た時には美しいと感じる心とか、悲しい、辛いと感じている人によりそうことができる心を育てて、「ともに」、自分だけではなくみんなで一緒に未来に向けて進んでいこう。という願いが込められています。

実は、ここに、「ともに」と入っていることが、とても重要なのです。

ひとり一人が笑顔になることは大切です。でも、「だれもが」、「みんなが」笑顔になることは、もっと大切です。自分だけが幸せであればよいというものではありません。「みんなが笑顔になれるにはどうしたらよいかを考える」ことが大切です。なぜ、「みんなが」なのでしょう。

それは、自分が、仲のよいお友だちだけでなく、話をしたことのないお友だち、知らないお兄さん、お姉さん、年下のお友だち、学校の先生、いつも見まもってくれる地域の人たちなど、知らないところで、知らないお友だちや知らない人たちとつながっているからです。そういう 多くの人たちのおかげで今の自分があるのですよ。

このように「つながっているすべての人たちが」、北丘小学校で笑顔になるように、みなさん全員で、「みんなが笑顔になる北丘小学校」を創ってもらいたいと思います。

今日は、令和4年度の最初の日です。新しい学年に進級して、うれしい気持ちになっていると思います。ぜひ今年度の目当てを決めてください。そして、目当て達成に向けて努力を続ける一年にしましょう。「継続は力なり」です。小さいことからでいいので、毎日意識をして生活をしてください。自分から、意識をしてやってみましょう。

また、友だちと活動するとうれしいが増えます。友だちと関わるのが 学校の良いところです。お友だちからたくさんのことを学ぶことができます。そして、「自分だけ」という考えから、「自分とつながっているみんなが」、という考えに 広げていける北丘っ子になってほしいと思います。